

S S T K

社会福祉法人 埼玉のぞみの園

法人だより No. 2

編集 埼玉のぞみの園法人本部 〒369-1105 深谷市本田 3343 編集責任者 理事長 山崎 勝
発行 埼玉県障害者団体定期刊行物協会 〒332-0011 川口市元郷 1-10-13

定価1部
50円

事業所開設の経緯と現状(II)

— 前回掲載できなかった二つの事業所を紹介します —

● 深谷市立たんぼぼ作業所の経営受託

昭和55年4月、深谷市に障害のある子供を持つ親達が、民家の倉庫を借りて小規模作業所を開設、その後、当時使用されていなかった「市立たんぼぼ育成園」の建物を借用し移転しましたが、昭和58年4月、深谷市の援助を得て、定員30名の「精神薄弱者授産施設(通所)」となり、法人が運営を委託されました。

平成7年、14年には深谷市の意向を受けて定員増を実施、同時に重度重複障害があり多くの介護が必要な利用者を少しずつ受け入れてきました。そのため、作業だけでなく生活介護の充実にも重きを置いた支援に取り組んでいます。

1.ジを一新、明るく開放的で落ち着いた事業所となりました。定員は50名で、ほとんどは知的障害のある方です。

● 妻沼つくし作業所の開設

昭和61年4月、当時の妻沼町(現在の熊谷市)に妻沼町手をつなぐ親の会が母体となり、妻沼町立つくし作業所が開設されました。その後の様々な困難、紆余曲折を経て、利用者の支援の充実と経営の安定のため、最善の方法として本法人に経営を委ねることを選択、平成19年4月、施設を移転し法人経営のデイクア施設となりました。

しかし、保護者は依然として重い経済的負担を強いられました。平成23年4月、新築の建物が完成して移転。永年の夢が遂に実現し、定員30名の新たな作業所として第一歩を踏み出すことが出来ました。



(昨年新築オープンしたつくし作業所)



★お知ろせ
恒例の法人レクリエーションは、平成24年6月9日(土)深谷ビッグタートルで開催。



寒い日が続きますが、春日園の花壇にも春の花が芽吹き… 暖かい季節が待ち遠しい…

左記の方から
ご寄付を頂きました。
★ 田嶋理美容院 様
(深谷市榛沢新田)
★ 渡辺 サユリ 様
(さいたま市中央区)
誠にありがとうございます。

【編集後記】 今年の冬の寒さは一段と厳しく、例年になく長く感ずるのは、社会の少子高齢化、デフレ、経済の低迷、政治の混乱、(仮)総合福祉法の見直しも芳しいとは言えず、良い話が余り聞けないためか。法人でも利用者、保護者、職員も高齢化が進んでいるという。若さが足りなくなっているのかも。若い人に頑張ってもらい若くない人も元気を出さないと、春はもうすぐだ。

【法人本部連絡先】 〒369-1105 深谷市本田 3343 番地
(電話) 048-594-6511 番 (FAX) 048-594-6512 番

平成24年新春のご挨拶

社会福祉法人 埼玉のぞみの園
理事長 山崎 勝

明けましておめでとござい
ます。

昨年は未曾有の災害もあり、またそれに伴う経済活動への痛手は、授産活動にも影響があり、各施設では作業の確保において苦戦を強いられたのではないのでしょうか？

世界金融不安の中、わが国では生活保護受給者が200万人を超えたことですが、福祉の世界に於いても障害者制度改革推進本部等における検討を踏まえた関係法令の整備が進みつつあるようです。俗に言う繋ぎ法案ですが、特に相談支援体制の充実、障害児支援の強化等謳われており地域における自立した生活を目指しているようです。

特に相談支援では計画相談支援が個別給付として行われそう
で、これは介護保険の支援専門

員の様な取り扱いになっていくのだろうか？という予想をしています。支援専門員は相談者の計画・ケアマネジメント・モニタリングがセットになった支援サポートをしていくのではないかと推測されます。

我が法人では指定相談事業所にはなっていないませんが、今後一般相談事業所への委託等含め成り行きを注視していく必要があります。

また、児童に於いても障害児通所支援の枠組みに改編されるのではないかと思います。

今後入所施設等に対しても制度の改正は行われていくことと思いますが、平成11年4月に骨子が発せられた社会福祉基礎構造改革。あれから13年経とうとする間、支援費制度から障害者自立支援法そしてその廃止と制度は猫の目のように目まぐるし

謹賀新年
この子は
・年頭の挨拶を持集。
・今年注目の活動。
・職員業務の紹介。他
何と六頁特列子です。

く変わり、現場はその都度混乱してきます。25年制定予定の総合福祉法では今度こそ安定した継続可能な制度にしてほしいものだと思っています。

本法人施設職員各位におかれども、どうか埼玉のぞみの園職員として、また福祉専門職として、アンテナを張り、時代に即応し、利用者や保護者に対し、現在の状況や制度説明を行うと共に、不安なく安心してご利用いただける信頼関係を構築していただきたいと思います。

そして良いものに変えていく、という姿勢をもって業務に精通されんことを期待し、年頭の挨拶といたします。



今年の抱負

春日園・第2春日園長 山崎 勝

あけましておめでとうござい
ます。
今から35年前の4月1日、17
名の入所者から始まった春日園
は今春開園35周年になります。
「利用者の能力を発揮させる」
を永遠のテーマに、いろんなこ
とにチャレンジしたことが交錯
する中、今年の書き初めでは、
「探」という字を書かせていた
できました。さがすとか試みる
といった意味があり、今年こそ

うあるうと決めさせていただき
ました。というのも昨年オーブ
ンしたはる工房は、集客は勿論
ですが、その為の創意工夫や仕
掛の年でありたいと考えていま
す。またトマト栽培は障害者施
設でもこれだけのものが出来る
という証明を残す時と考えてい
ます。更に春日園では高齢化と
機能の重度化対応として、自助
力アップを掲げてきましたが、
安心安全の為の施設づくり(改

信頼される事業所を

生活支援サービスのぞみ所長 大島一哉

利用者の皆様には健やかに新
年をお迎えのことと存じます。
あわせて昨年は、のぞみ深谷営
業所をご利用して頂き厚くお礼
を申し上げます。

さて、福祉の分野においては
自立支援法を2013年8月
に廃止し、新たに(仮称)障害
者総合福祉法を施行するための
準備が進められております。

現段階では、障害者総合福祉法
施行までの、つなぎ法(自立支
援法の改正)として、埼玉県よ
り利用者負担の見直し、障害者
の範囲の見直し、相談支援の充
実、障害児支援の強化、地域に
おける自立した生活のための支
援の充実等について、説明会が
ありましたが、これ以上の詳し
い説明は出来ない状況です。

修)に向け始動を開始しました。
気を引き締めて奮起していかね
ば達成できないことばかりです

が、是非そうなるよう
に頑張りたいと思うの
です。

ホーム二年目の課題

ケアホーム支援課長 松崎春実

のぞみの園ホームは、ケアホ
ームになって3年目を迎えます。
入居者は、平日は通所施設や
会社に働きに行かれており、ホ
ームでの支援は、朝食から送迎
バス乗り込みまでと、帰寮後か
ら夕食後までに限られます。
ですから個々の活動状況の全
体把握は難しく、事業所に出て
いる時には事業所に出かけ、休
日は生活状況を伺うことで課題
が見えることもありました。
しかし、入居者もプライベ

トゾーンの介入は、個人
利用の居室の意識が強く
お互いの信頼関係がない
と問題が生じます。また、
世話人、支援員の体制も、
毎日の生活を、くまなく
担保できるものではありません。
入居者の困っている事
や、できなくなっている事
等を適切に対応できるように
4ホームのスタッフと協力して
いきたいと思っています。

国においても内閣府の作業部
会の素案をもとに、厚労省で法
定化を進め、来年度の通常国会
への提出を目指しているよう
ですが、厚労省内に異論もあり、
なかなか先が読めない不透明な
状況である様です。

のぞみもつなぎ法(自立支援
法の改正)の円滑な施行を進め
るための準備を行い、より一層
皆様に信頼される事業所を目指
し、スタッフ一丸全力で取組ん
でいく所存でありますので、今
後ともよろしくお願い致します。

共同募金、のぞみ 現地調査の実施!

生活支援サービスのぞみでは
更新予定車両の補助申請をして
いましたが、一月二十六日、埼
玉県共同募金会から三名がのぞ
みに来所され、施設や運営につ
いて現地調査が行われました。

のぞみは県北地域の広範囲を
対象として居宅介護、外出支援
等の生活支援サービスを展開し
ており、使用する車両は現在12
台。法人事業所内では最も多く、
全ての車両が福祉有償運送車両
の対象となっています。

車が不可欠な事業で、それだ
けに車両の点検整備、安全運転
には十分な配慮が必要です。
この度の更新予定の車両は、
スロープ付き軽乗用車で、初度
登録から11年、十五万八千kmを

走行、最近はお朽化と故障が目
立ってきました。助成の決定は
三月中旬以後になる予定です。
● たんぽぽは日本財団から

たんぽぽ作業所は公立民営の
施設であるため、これまで共同
募金など民間の助成事業の対象
にはならなかったのですが、こ
の度、助成を受けることが可能
となったことが分かりました。
そこで排気ガス対策で使えな
くなるリフト付ワゴン車(10人
乗り、平成14年初度登録、十四
万七千km走行)について、日本
財団様から助成をいた
だき、この三月に入替
ることとなりました。
有り難うございます。

新年恒例、法人職員顔合わせ!

新年の業務のスタートとして
恒例の、職員顔合せ・新春講演
会が、一月五日、第2春日園に
て行われました。

理事長挨拶、辞令交付、十年
勤続職員表彰(4名)、新任職員
紹介(5名)の後、講演に入り、

あいおいニッセイ同和
損保様から招いた講師
により、「ヒヤリハット
を業務に生かす」をテ
ーマに、現場に即した
有意義な内容の講演を
していただきました。

★ 法人各事業所で庶務を担当する女性職員の紹介です。

事業所庶務は現場と本部を
結ぶ大変重要なパイプ役。事情
の違う各職場で、それぞれの
個性と女性の魅力を振り
撒きながら日々奮闘中!

なお、「庶務女」とは「庶務
担当女性職員」の略。ご承知
のとおり一般にはこんな言
葉はありません。この紙面の
み有効です。念のため。

美しくも頼もし〜い 五人の庶務女

★ 齊藤 千穂 (春日園担当)

熊谷市在住。法人勤務は3年。
独身時代は一人旅が好きでよく
出かけた。美味しいものと本が
あれば満足。読書は何でも好き。
おっとり穏やかな性格。

明るく愛らしい笑顔が素敵。
気さくな表情の中に暖かな性
格が滲み出る一児の母。

★ 田沼 恵美子 (第2春日園、ホーム担当)

熊谷市在住。法人勤務は8年。他部門での経験も
あり、ガッツあるテキパキとした仕事ぶり。簡単美
味しいレシピを探すことと愛犬との散歩が好き。

明るくさわやか、いつも全力で一生懸命。自然
で多彩な表情が素敵で、若さあふれる二児の母。

★ 戸井田 幸枝 (つくし担当)

熊谷市在住。法人勤務は4年。
経理の経験なく初めは困難で責
任を感じたが今は楽しい。くよ
くよしない引摺らない性格。周
囲を見て気が付くようになりた
い。細かな作業が好き。仕事環
境が良く感謝している。

物静かで慌てない、何でも快く
受入れる懐の深い三姉妹の母。

★ 岡野 洋子 (たんぽぽ担当)

茨城県出身。本庄市在住。法人勤
務は3年。元小学校教師。経理は初
めてで責任を感じる。食事の支度を
きちんとするとすっきり。なぜかミ
ジン切りが好き。家では鬼母。

自然な表情の中に華美でなくさり
げない心遣いが表れる二児の母。

★ 伊藤 美由貴 (のぞみ担当)

本庄市出身、深谷市在住。法人勤務
は4年で経理の経験も豊富。障害の施
設は初めて。焦ったりしていても周り
からはオットリ落着いていると言われ
る。食に係る健康に関心がある。

女性らしい繊細な気遣いが穏やかで
落着いた雰囲気醸し出す一児の母。



今 どうなっているのかな？

— 今年、ちょっと気になる・アレ・ —

以前から各事業所で進めていた事業は、今どうなっているのか？
進行状況がちょっと気になる3つの事業を調べてみました。……



育て！ハウスの野菜たち

昨年秋から第2春日園で始めたトマトのハウス栽培は、少しずつ育ち販売を始めています。県の助成を受けて、広さ三〇〇㎡、工事費二千五〇〇万円を掛けたビニールハウスは、約千六〇〇株のトマトを液肥栽培という手法で栽培しています。

この方法はイチゴ栽培の方法を応用したもので、県内では花園地区の農家が一軒だけ取組んでいるという新しい手法です。液肥はタイマーで自動補給。重油ボイラーによる暖房、天窓の自動開閉による温度調節システムも設置されています。

トマトは病気に弱いそうで、昨年は流行りの病気で五〇〇株やられたとのこと。予防のための設備も検討しています。

素晴らしい設備を持つトマトハウスでどれだけの収益が上がるか、今後の関係者の取組に期待したいところです。

ハウスと言えば、二年前にたんぼぼ作業所で始めたのがレタスの水耕栽培。こちらは約65㎡のハウスに五一〇株と規模は小さめで、温度調節のための大きな設備はありません。

露地栽培に カツ口を探せ！



つくし作業所のネギは今年2トンを出荷

夏と冬には育たない期間もあり、自然の成行きに沿ったシステムで、平成22年度の売上は60万円弱。元々試行的に導入したもので、今後の展開を検討中。

もっと育てよ、野菜たち！

ハウス栽培の良いところは天候に左右されないところですが、つくし作業所では、露地栽培を拡大させています。

「お天道様の野菜が一番旨い」そう、つくしでは現在、八か所約6反の畑を借用し、14種類の野菜を栽培しています。

現在の施設に移転して1年、今は土地を肥やしているところで、投資期間との認識。農家など3人のボランティアによる技術指導と労力の提供を受け、何とか活路を見出そうと努めています。

癒しのトイレに入ろう！

昨年深谷市により、建設以来初めて、たんぼぼ作業所のトイレの全面改修が実現しました。

この度の改修の狙いは、「入っていたくなるトイレ」です。これまでのトイレは、壁、仕切り、床、天井、配管等の汚れと破損がひどく、内装も灰色。冷たく不衛生な印象で、居心地が良いとはとても言えない状態でした。

一方利用者は、トイレ介助人も多くなり、何度か深谷市に改修要望を出していました。

改修後は素晴らしい設備のトイレとなりました。床は乾式。壁は温もりある木の腰壁。照明は自動。トイレは個室ごとに小さな手洗いと棚が付き、半自動ドアで軽く開閉できます。便器の数も増え、介護ベッド付トイレや座敷トイレも完備しています。介護者にも配慮し、一般のお客様のご利用も安心。「トイレだけたんぼぼとは別の世界！」との声も。

御用の際は、ぜひ使ってみてほしいかな？

今年も感謝です！

妻沼つくし作業所長 鎌田 仁孝

新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、つくし作業所は、二年前から施設建設に取り組んできましたが、昨年の四月に完成し、引越しを行ない、みなでささやかな開所式も行ないました。

これは、作業所が開所して二十五年間かかりました。そして、一年が経とうとしています。

私が作業所にお世話になって、まる三年が経ち、その間には、

新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が



新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が

何事にも積極的に！

深谷市立たんぼぼ作業所長 榎澤 正範

新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が

前向き・プラス思考で！

法人本部長 小口 一弘

新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が

新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が

多くの方々の協力がありました。一年ごとに知人が増え、そして力になって下さり、本当に毎日が感謝です。

いつも元気で笑顔の素敵な利用者者に感謝。私を支えて下さっている保護者・職員に感謝です。地域に根差して進むうとしていく時に必ず応援をして下さる地域の皆様に感謝です。

これからも、皆様に愛される、親しまれる作業所を目指して行きたいと思っています。

進みました。今後もさらに業務に習熟していきたいと思っております。

今年の抱負として、人事給与制度の見直しをしていきたいと考えております。これは、人事考課制度を用いた人材育成として、前向き・プラス思考で進めていきたいと思っております。三年程かけて職員への周知・評定者育成を行ない、その後人事給与制度の確立に発展させたいと思っております。

新年明けましておめでとうございます。新年あけましておめでとうございます。

素化を進めてきました。また、法人事務局として理事会・評議員会の開催、法人運動会・新春講演会等の法人主催行事を開催してきました。

会計事務局として昨年一年をかけてだいぶ整理され簡素化が